



施策展開の視点

① 地域の力を生かす

② 男女共同参画を進める

③ コミュニケーションを重視する

目的	目標	施策の柱	基本的な施策	施策の内容	主な取組
<p>いきいき暮らしを創る活力ある住みよいまち「新潟」の実現</p> <p>市民一人ひとりが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む</p>	<p>市民一人ひとりの健全な食生活の実践</p>	<p>「にいがた流食生活」の推進</p>	<p>1 市民運動としての食育の推進</p>	<p>1 「にいがた流 食生活」の提唱・普及</p> <p>2 継続的な食育推進運動</p> <p>3 食育推進の拠点の整備</p> <p>4 各種団体等との連携・協働体制の確立</p> <p>5 地域の力を生かした食育の推進</p> <p>6 食育に関する市民の理解の増進</p> <p>7 あらゆる広報媒体を活用した食育の普及啓発、情報の発信</p>	<p>■地域で生産される新鮮で安心な食材でできる栄養バランスの優れた「にいがた流 食生活」の提唱・普及</p> <p>■「食育フォーラム」や「食育の日」など、「にいがた流 食生活」普及のためのイベントの開催</p> <p>■ホームページにおける「にいがた流 食生活」実践に役立つ継続的な情報発信</p> <p>■「食育月間（毎年6月）」「食育の日（毎月19日）」の普及</p> <p>■食育推進のためのキャッチコピーやキャラクターの決定、活用促進</p> <p>■トキめき新潟国体等のイベント等を通じた食育の普及啓発</p> <p>■世代を超えて引き継ぐ食育の推進</p> <p>■食育に関する情報発信や相談等のサービスを行う（仮称）食育センターの整備</p> <p>■生産者と消費者の交流の拠点となる（仮称）食と花のにいがた交流センターの整備</p> <p>■農業体験や食の大切さを学ぶ機会等を提供する（仮称）アグリパーク・国際農業研究センターの整備</p> <p>■食育推進会議を中核とした各種団体等とのネットワークの構築</p> <p>■庁内連絡会議の設置</p> <p>■地域コミュニティ協議会による取組の推進</p> <p>■食生活改善推進委員、高齢者等との連携、協働による取組の推進</p> <p>■食育に関する出前講座、フォーラムの開催</p> <p>■条例や計画に関するリーフレットの作成、配布</p> <p>■食育推進のためのキャッチコピーやキャラクターの募集</p> <p>■ホームページにおける食育に関する情報の一元化と分かりやすい情報発信</p> <p>■市報にいがた、区役所だより、テレビ、ラジオ、ホームページ等あらゆる情報媒体の有効活用</p>
	<p>健やかな子どもの成長</p>		<p>2 家庭における食育の推進</p>	<p>1 男女共同参画を踏まえた食育推進</p> <p>2 望ましい食習慣や知識の習得</p> <p>3 妊産婦や乳幼児等に関する栄養指導</p>	<p>■男の料理教室など男性を対象としたイベント等の実施</p> <p>■夫婦、家族参加型イベントの促進</p> <p>■家庭、学校、地域など社会全体で家庭を支える取組の推進</p> <p>■公民館における親子料理教室など、楽しみながら食に関する知識や技術を習得する機会の提供</p> <p>■給食よりの発行や給食試食会の開催など、学校や保育所等を通じた知識の普及</p> <p>■出前講座や出張栄養指導、個別栄養相談など、適切な栄養管理に関する知識の習得のための支援</p> <p>■生活習慣病予防のための適切な食生活と運動習慣の実践の促進</p> <p>■高齢者や障がい者等、世代や生活の状況に応じた視点からの食育推進のための取組の推進</p> <p>■講習会の開催など、妊産婦や乳幼児の家庭における栄養管理やしつけの方法等に関する知識を習得する機会の提供</p> <p>■「家庭教育手帳」「妊産婦のための食生活指針」など国等が作成した既存冊子等の活用促進</p> <p>■過度の瘦身傾向が心身と母子の健康に及ぼす影響を踏まえた適切な栄養管理に関する知識等の普及</p>
	<p>環境と調和のとれた食料の生産・消費</p>		<p>3 学校、保育所等における食育の推進</p>	<p>1 保育所、幼稚園における食育推進</p> <p>2 小・中学校における指導体制の充実</p> <p>3 小・中学校における子どもへの指導内容の充実</p> <p>4 学校給食の充実</p> <p>5 高校、大学等における食育推進</p>	<p>■研修会の開催など、食育に対する職員の意識啓発</p> <p>■クッキングや野菜の栽培など、食に関する楽しい体験活動機会の提供</p> <p>■組織的・発展的な「食育の計画」の策定の推進</p> <p>■保育所と幼稚園が連携して食育を推進するための体制づくりの検討</p> <p>■栄養教諭等を中心とした指導体制の充実</p> <p>■研修会の開催など、食育に対する教職員の意識啓発</p> <p>■学校教育全体を通じた食に関する指導計画作成の促進</p> <p>■給食よりの発行や給食試食会の開催など、家庭、地域との連携強化</p> <p>■地域の食生活改善推進委員や医療機関等による専門的な立場からの支援の促進</p> <p>■食育推進を通じた子どもの学力、体力向上を目指した取組の推進</p> <p>■やせ過ぎや肥満が心身の健康に及ぼす影響等生活習慣改善のために必要な知識の普及及び実践の促進</p> <p>■「食に関する指導の手引き」や「実践事例集」の作成、配布など、効果的な指導を行うための取組の推進</p> <p>■地域の生産者等との連携による、食に関わる様々な体験活動の推進</p> <p>■食に関する指導研究推進指定事業の充実</p> <p>■望ましい食習慣の形成や地域の食文化への理解のため、「生きた教材」としての活用促進</p> <p>■地元でとれた米や旬の食材の美味しさを知るための学校給食における地産地消の推進</p> <p>■生産者や調理員等給食に関わる人とのコミュニケーション機会の充実</p> <p>■食の安全に関する指導、楽しい給食のための食環境の充実</p> <p>■子ども、保護者、生産者、教職員等の意見交換会の開催など、子どもを交えた関係者間のコミュニケーションの促進</p> <p>■完全米飯給食に向けた取組</p> <p>■中学校卒業後の子どもたちに対する食育を推進するための体制づくりの検討</p> <p>■大学の学生食堂等における食育メニューの提供など、自発的な取組の促進</p>
	<p>4 地域及び職場における食生活改善のための取組の推進</p>		<p>1 「食生活指針」や「食事バランスガイド」の活用促進</p> <p>2 専門的知識を有する人材の養成・活用の促進</p> <p>3 市民の健康づくりのための食育推進</p> <p>4 食品関連事業者等による食育推進</p> <p>5 職場における食育推進</p>	<p>■地域保健福祉センター、医療福祉施設、スーパーマーケット、飲食店、職場の食堂等における普及啓発</p> <p>■「新潟市版食事バランスガイド」の作成、活用促進</p> <p>■飲食店やスーパーマーケット等における「食事バランスガイド」を表示した料理や食品の提供など、関係者による自発的な取組の促進</p> <p>■ボランティア養成等を行う団体等との連携</p> <p>■栄養士等を養成する学校等に対する情報提供など、専門家の様々な活動を促進するための支援</p> <p>■地域コミュニティ協議会に対する情報提供や相談など、地域住民による自発的な取組を促進するための支援</p> <p>■保健所、地域保健福祉センター、医療機関等における生活習慣病予防の観点からの食育の普及啓発の促進</p> <p>■医療機関の健康診断時における健康状態に応じた栄養、運動の指導の充実の促進</p> <p>■「内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）」の普及</p> <p>■噛むことの大切さの理解の促進と実践のための取組の促進</p> <p>■一人暮らしの高齢者や障がい者等に配慮した適切な栄養管理や地域支援の促進</p> <p>■ホームページにおける世代等に応じた食生活のアドバイスなど、市民の健康づくりに役立つ情報の発信</p> <p>■飲食店、スーパーマーケットにおける食の選択に資する情報提供や知識の普及</p> <p>■食品関連事業者による体験活動機会の提供等市民の受入体制整備の促進</p> <p>■飲食店等による「食育の日」における食育メニューの提供などの取組の促進</p> <p>■職員食堂における食育メニューの提供など、事業者による食育の普及啓発のための取組の促進</p> <p>■職場の健康診断時における健康状態に応じた栄養や運動の指導の充実</p>	
	<p>5 豊かな食環境と食文化を生かし受け継ぐ食育の推進</p>		<p>1 田園と都市の交流促進（農林漁業者等による食育推進）</p> <p>2 地産地消の促進</p> <p>3 食文化の継承のための支援</p> <p>4 バイオマス利用と食品リサイクルの推進</p>	<p>■農林漁業者による体験活動機会の提供等市民の受入体制整備の促進</p> <p>■体験活動ができる場所やイベント等に関する情報の提供</p> <p>■地域でとれる食材や伝統的な料理、加工食品等の普及</p> <p>■都市型グリーン・ツーリズムの推進</p> <p>■地域コミュニティ協議会等との連携による地域の農業・農村への関心を高める環境づくりの推進</p> <p>■家庭、学校、職場、飲食店等における地域の食材の消費の促進と環境の整備</p> <p>■直売所や交流施設の整備に対する支援など、消費者と生産者の交流機会の促進</p> <p>■食品関連事業者による消費者と生産者の交流促進のための取組の促進</p> <p>■地場産物の宣伝、発信、開発などの取組の推進</p> <p>■学校給食等における地場産物の使用拡大</p> <p>■ホームページにおける地場産物に関する市民に役立つ情報の発信</p> <p>■地域コミュニティ協議会や食生活改善推進委員や高齢者等との連携による地域の食材や食文化の掘り起こし</p> <p>■地域のイベントや学校給食における伝統的なメニューの提供や世代間交流の推進</p> <p>■地域の食材を使用した料理や郷土料理を集めたレシピ集の作成などによる地域の食文化の普及</p> <p>■アパテイア郷土料理の募集など、新たな食文化の開発のための取組の促進</p> <p>■伝統的な食文化を盛り込んだメニューの提供など、飲食店等による食文化継承の取組の促進</p> <p>■「食育の日」「食育フォーラム」「食の陣」などのイベントにおける食文化の普及</p> <p>■栄養士等を養成する学校等に対する情報提供など、食文化継承の担い手を養成するための支援</p> <p>■ホームページにおける地域の食文化に関する情報提供</p> <p>■「新潟菜の花プラン」「給食残渣の堆肥化」など、食べ物や地域の限られた資源の大切さに関する市民の理解を深めるための取組の推進</p> <p>■食品関連事業者及び消費者に対する食品リサイクルの必要性に関する普及啓発</p>	
	<p>6 食品の安全性その他食の選択に資する情報提供等</p>		<p>1 食品の安全性に関する知識と理解の増進</p> <p>2 栄養、食習慣等食育推進のための情報収集、調査研究</p>	<p>■市報にいがたや区役所だより、ホームページ、出前講座等による食品の安全性に関する基本的な知識の普及</p> <p>■食に関する様々な情報に対する過剰反応の抑制</p> <p>■消費者と生産者のリスクコミュニケーションの推進</p> <p>■「食の安全基本方針」の普及と取組の推進</p> <p>■食育推進の基礎となる実態把握のための各種情報の収集及び研究</p> <p>■市民健康・栄養調査の実施など、市民の食生活と健康についての実態を把握するための取組</p> <p>■ホームページにおける各種調査研究結果の公表及び活用の促進</p>	